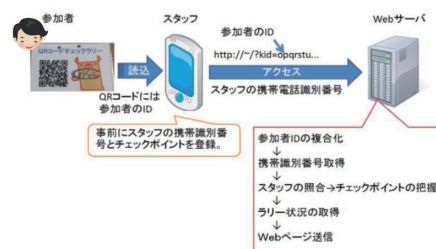


## 地域イベント及び屋外学習に利用可能な ウォークラリー支援システムの開発

ウォークラリーは学校教育や地域イベントの一環として開催されているが、従来形式のラリーには安全性に不安があり、またチェックポイント (CP) で課されるタスクにリアルタイムにフィードバックを行うようなことも出来なかった。我々は携帯電話とQRコードを利用して、参加者の安全確保とバラエティに富むタスクを実現した、ウォークラリー支援システムの開発を行っている。本システムは参加者の携帯電話でチェックポイントのQRコードを読み取るQRコードCP方式と、チェックポイントでスタッフの携帯電話で参加者のQRコードを読み取るQRコードタグ方式の2種類の動作モードがあり、これらの同時運用も可能である。



QRコードCP方式



QRコードタグ方式

- 携帯電話を通じて各参加者の位置やタスクの状況をリアルタイムに把握できる。  
⇒参加者が迷子になっても迅速に対応可能
- 両方式の併用により、携帯電話の所有の如何にかかわらず参加できる。

今後はGPSとの連携を行って、よりきめ細かい参加者状況の把握やサポート、タスク管理を実現していきたいと考えています。興味のある方はご連絡ください。



山岸 芳夫 准教授

学部：情報フロンティア学部 学科：メディア情報学科  
所属研究所：情報技術研究所  
博士(理学)。七尾短期大学助教授を経て、平成16年  
本学講師就任。平成22年現職。